

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和 3 年 8 月 4 日 (水)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午前 1 1 時 2 0 分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 佐野 善弘 委員 前原 吉宏 委員 櫻井 功紀 委員 千葉 一男 議長 大橋 昭太郎
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋 秀彰
協 議 事 項	・ 北浦梨の凍霜害について
そ の 他	
閉 会	午前 1 1 時 5 0 分

2号様式 協議の経過

鈴木委員長	それでは、これより第 21 回総務、産業、建設常任委員会を始めたいと思います。8 月会議第 1 回目でお疲れのところかもしれませんが、短時間で決めたいと思いますのでよろしくお願いをいたします。 それでは、会議事項としては、北浦梨の凍霜害についての要望書について、これより始めたいと思います。 本日、梨の凍霜害に関する要望書が新みやぎ農業協同組合北浦梨部会部会長より議長宛てに提出されました。それをもって、議長より凍霜害の要望書を当委員会に検討するようということで、皆様にお配りしたとおりでございます。 確認のため、暫時休憩をいたします。
	休憩 午前 11 時 22 分 再開 午前 11 時 23 分
鈴木委員長	再開いたします。 梨部会の要望書につきまして、皆さんにお目通りをいただきました。 凍霜害に関しては、6 月に当委員会の皆さんで現地調査をしております。また、その被害については、梨部会の方々との話し合いも進めておりますが、今回その要望書として部会でまとめた部分が 2 点ございますので、確認をさせていただきます。 一つ、凍霜害の軽減剤（アイスバリア）の無償配布。その中でも、部会としても栽培暦に明記し、指導をしていきたいということ。 二つ目、生産費の助成。 2 点、要望がありまして、来年に向けて生産意欲を失わないようにいろいろと要望をしたいという部会長の御挨拶がございました。 この 2 点につきまして、当委員会としても梨部会の要望に対して沿った形で進めたいと思いますが、よろしいですか。 はい、櫻井委員。
櫻井委員	申し訳ありませんが、私は 6 月の現地調査に行かなかったんですが、これは梨部会からの要望であって、例えば梨部会に加入していない生産者もいると思うんですが、その人たちにはこの要望、梨部会からの要望だからその人たちにはいかないんだね。どうなのでしょう。
鈴木委員長	その点も要望をしていただいたときに、今朝ですが、部会長の涌井さんに議長から確認をさせていただいて、「部会員だけですか」という質問に対しては、「梨を作っている町民の方全てにお願いをしたい」という意向がございましたので、そのように私も受け止めておりますし、そのように進めたいと考えております。
櫻井委員	了解しました。 もう 1 点、生産費の助成というんですが、具体的に何か示されたんですか、金額とか。どうなのでしょう。
鈴木委員長	金額としては示されてはおりませんが、一応その部分では、いろいろ梨部会でも検討を進めたような、部会の内部では、そうだけれども、実際今取り

	組んでいる部分での進め方としては、皆さん一律にお願いしたいという旨で内々に話としては受けました。今朝の段階で。
櫻井委員	金額とかなんとかは今後の検討課題ということでもいいんですか。
鈴木委員長	はい。 最初に受けたときも、被害の状況に応じてとか、そういう部分はどうかという質問も、要望書を受けたときに話が出まして、一応皆さんに、梨生産している方々に一律に生産費の助成をお願いしたいという旨のお話をいただきました。
櫻井委員	この件については議会に対する要望なので、支出を伴うとなれば、担当課は今日来ないんでしょう。
鈴木委員長	今日来てなかったですね。
櫻井委員	担当課では、これを把握しているんですか。
鈴木委員長	一応、では事務局いいですか、これについての把握について。
高橋主事	まず、産業振興課とも情報共有はさせていただいております。 今回の要望書に関しても、議長さんや委員長さんからの指示もありまして、産業振興課と情報共有するようという事で、もう今朝のうちに、受付をした後に、こういった要望をいただいたという旨は産業振興課のほうにも、非公式な形ではありますがけれども、伝えさせていただいております。 なので、議会に対して来た要望そのものについては産業振興課でも把握しているんですけれども、当然、直接産業振興課とか町長に行った要望ではないので、あくまでも議会にこういう要望が来ているというものを共有しているという、まだその段階です。
櫻井委員	ありがとうございました。以上です。
鈴木委員長	よろしいですか。 そのほか皆さんからいろいろお話を賜り……（「いいかな」の声あり）はい、吉田委員。
吉田委員	まず最初、これを受け取っているからだけでも、これ「美里町議長大橋昭太郎」となっているね。「美里町議会議長」でないのか。それで本当に様式としてさ、まあ言っていることはわかるんだけど、結局残るものだから、美里町議長ってただ書いてあって、何の議長だか。何々会議の議長っているのもあるだろうしさ。だから、ここのところどうなのかなって最初に思いました。確認してください。 あと、今、櫻井委員からも言われたとおり、私も「えっ」という思いなんだけれども、この2点についてのさ。結局凍霜害のアイスバリアの無償配布ということについては、これは41戸全戸に対する全面積分ということ、これ来年度でしょう、春先にかけるのかな、凍霜害防止でしょうから、だからこれを町としてまず何とか手配してくださいと。これは町だけでもってくださいということなのかな。無償配布でしょう。 ちょっとそこのところ、農協さんとか、例えばだけれどもね、そういうような関連との連携してやってくれということなもんだかさ。どれくらいの金額なのかわからないからですけども。結局41戸に対する面積だ

	と結構な面積でどれくらいかかるんだかということもやっぱり確認しておかなければならないと思うんです。こっちも町に対して要望する限りはだよ。 それと、これは来年に備えてだからいいんだけど、問題は2番目なんだよね。生産費と言われても、生産費というのは様々なものがあるわけですよ。そして、これは全戸にということでしょう、作っている人。だから、我々の現地調査にしてもそのときの説明にしても、被害のある人ない人、被害の程度、いろいろあるわけですよ。だから、まるっきり被害のない人にも、生産費の助成ってどれくらいのものを想定しているんだか。今日、これを受けたときにそういう話はなされないんだか、どうなんでしょう。
鈴木委員長	その受けたときにも被害の程度によっていろいろ、例えば1割から9割あるんじゃないかという指摘もありましたけれども、その被害の状況に応じず一律にという部会長からの要請がございました。 それで、その中でも、生産費という部分でのくりに関しては、今、吉田委員が言ったとおり、なかなか難しいくりにはなるかとは思いますが、その被害状況に応じてというところはないというような要望でした。 だから、そこら辺は今後協議を進めながら。
吉田委員	協議すべきことだなと。ここの部分ね。 一番簡単と言うか、やりやすいのはさ、やっぱり一律というのは、コロナもそうだけれども、一番簡単なんです、確かに。 ただ、そういう皆さんが被害を受けてますというようなことであれば何も問題はないんだけど。我々が現地調査をして、さっき言ったように説明を受けた中でも、かなりの被害の差があるでしょう。どっちかと言うと被害を受けた方のほうが少ないというのがこの間の話。ただ、その後、もっと増えているかもしれないけれどもね。 だから、この生産費の部分について限定しなくてもいいのかなという、私のクエスチョンマークだけれどもね。 だから、来年に向けての授精を保つための部分についての助成とかというのであれば話はわかるんですよ。そうすると被害がないのは関係なくなってくるでしょう。その見極めというのが難しいどうかは、私は梨のことはわからないから、その判断はちょっとわかりませんがね。 ただ、一律にというのは、私は非常にこれは疑問だなと思いました。だから、議会として取り扱う中では、そういう要望なんだろうけれども、あくまで議会としては、例えばの話だけれどもね、今度集まったときに決めればいいことだけれども、その被害にあった部分の来年以降に向かってのケアの部分の助成しましょうとかっていうのならまだこれは間違いなくいいとは思いますがね。 ちょっとそこがクエスチョンです。（「休憩してもらっていいですか」の声あり）
鈴木委員長	休憩します。
	休憩 午前11時34分 再開 午前11時49分

鈴木委員長	再開いたします。 本日、梨部会よりいただきました要望書に関して、今後その２点に関して情報収集及びこれから皆さんの意見を取りまとめながら要望書として委員会としてまとめ、その後、議会にかけて執行部へ提出するような運びといたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」の声あり） それでは、この２点の要望につきましては、今後いろいろ精査をしてまいりたいと考えます。 次回、８月１０日火曜日９時半より、この要望書に関するまとめをさせていただくということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） ということで、本日終了させていただきますが、よろしいですか。（「はい」の声あり） では、副委員長お願いします。
山岸副委員長	大変御苦労さまでした。 今日は、議会をやって、さらに常任委員会。８月１０日、さらにまたあります。８月２０日も、大分続きますので、皆さん、暑さに負けないように頑張ってくださいたいなど。 大変今日は御苦労さまでした。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年8月4日

総務、産業、建設常任委員会

委員長